

## 電友会大阪北支部

### 2024年度第1回世話人会議 (付議資料 案)

#### *Index*

#### 1. 支部長挨拶

(1) はじめに

poit:2024年度活動方針及び総会開催について

(2) 2024年3月22日開催支部長会議模様

poit:①1第83回理事会模様

②関西地方本部令和6年度事業計画(案)(資1)

③今後の収支改善に向けた取り組み(資2)

#### 2. 2024年度活動方針案<別紙1>

#### 3. 大阪北支部総会の実施方法について<別紙2>

#### 4. 戸別訪問の実施について<別紙3>

#### 5. その他

(1) 会報誌の原稿投稿依頼について

(2) 設備110番の投稿方法の変更について

(3) 支部別会員増減数

(4) その他

## 令和6年度事業計画(案)

「仲間と一緒に”明るく””楽しく””元気であること”」をモットーに、会員一人ひとりが生き甲斐を持ち、健康で心豊かな生活を過ごせ、また、会員相互の絆をより深め、お互いに安全・安心を感じながら、人生の終着駅まで仲間と一緒に過ごせるような諸活動を目指すとともに、NTTおよびNTTグループ各社の事業に寄与する等、電友会関西としてこれまで以上に地方本部・支部がその連携を密にし、一体となって諸活動を進めていくこととします。

## 1. 心豊かな生活と生き甲斐の支援施策の充実

(1) 会員の安全・安心を支えるための活動に取り組むこととします。

- ① 「お元気ですかコール」「ふれあい活動」を引き続き全支部で実施するとともに、一層の充実に努めます。
- ② 会報を通じて、減災への備え、健康等に関する情報等を積極的に提供していくこととします。
- ③ 各種活動等を通じて、会員相互の連携強化が図れるよう努めます。

(2) サークル活動等の一層の充実を図り、より多くの会員に参加してもらえるように努めます。

- ① 地方本部主催の支部対抗(ゴルフ・囲碁・麻雀大会)については、今年度も引き続き開催することとし、新たにボウリング大会を開催します。
- ② 女性活動委員会による、女性のパワーや感性を活かした女性参加の施策を引き続き実施することとします。

## 2. 地域貢献活動への積極的な参画

地域社会への貢献活動については、次の取り組みを中心に一層積極的に取り組むこととします。

- (1) ボランティア活動への積極的な参画と地域の各組織・団体等オピニオンリーダーとしての活発な活動への参画について、更に積極的に働きかけていくこととします。
- (2) ボランティア活動地方本部会長表彰を継続して行うこととします。

## 3. NPO法人「アクティブシニア支援機構(ASO)」との連携の強化

ASOはこれまで首都圏を中心に東日本エリア(一部業務については大阪、名古屋地域に進出)を活動拠点としているが、今後の関西への地域拡大の動向を考慮しつつ、ASOとの連携を図っていくこととします。



4.NTTおよびNTTグループ各社の諸施策への協力と連携の強化

- (1)NTT事業に貢献する地域見守り活動として、次の施策について、更に充実を図り、積極的に取り組んでいくこととします。
- ①設備110番への情報提供
  - ②NTT無人ビル等の清掃等
  - ③スポット的(短期)なお仕事紹介の更なる拡大・充実
- (2)対応するNTTおよびNTTグループ各社との定期的な会合はもとより日常的な連絡・連携をなお一層密にするとともに、電友会の持つ特性を発揮し、その諸施策等により積極的に協力していくこととします。
- (3)NTTおよびNTTグループ各社のCSR活動へ「チームNTT」の一員として、更に積極的に参画していくこととします。
- (4)実施計画、活動状況については、会報・ホームページ等により、更に積極的に周知していくこととします。
- (5)使用済み切手・古本・エコキャップ等の回収・提供等に引き続き取り組むこととします。

5. 会員拡大の強化と財務基盤の確立

本年度も、会員拡大を電友会関西の最重点課題として、「会員の減少になんとしても歯止めをかける」を合言葉に、各種PT、支部長会議等の結論等を踏まえつつ、これまでの取り組みとあわせ、次の取り組みに全力を傾注します。

(1)入会勧奨の強化

- ①定年退職後、契約社員雇用期間満了までの最長5年間の会費免除制度を積極的に訴求し、入会勧奨に取り組むこととします。  
なお、最長5年間の会費免除会員については、免除期間満了に伴い今年度より会費を徴収するとともに、雇用期間継続中の会費免除会員に対しても退会防止に向け、引き続き積極的にアプローチしていくこととする。
- ②入会勧奨の最も重要な機会であるNTTおよびNTTグループ各社の「退職者説明会」の廃止に伴い、昨年度より新規会員獲得に向け、再就職先を訪問し、入会勧奨に取り組むとともに、NTT西日本の退職者向けホームページに電友会への入会案内欄を引き続き設定し、入会勧奨の誘引・強化に取り組むこととします。  
 また、60歳退職者に向けたライフデザイン研修中のオンライン研修に電友会の入会案内を掲載し、入会勧奨を実施します。
- ③地方本部・支部役員は、少なくとも年間1名の新規会員獲得を目標として取り組むこととします。  
 なお、具体的な取り組みとして「退職者交流会」などOB・OGが集う場を最大限活用した会員獲得施策を展開するなど、各支部の創意工夫を凝らした取り組みを積極的に行うこととする。
- ④退職者情報の支部間での交換、入会勧奨の横断的な実施について地方本部・支部間の連携を一層強化して取り組むこととします。
- ⑤NTTおよびNTTグループ各社の現役社員に対する「電友会の認知度」を高める取り組みを更に検討のうえ実施します。
- ⑥地方本部において、賛助会員企業等に対する未加入者の紹介と入会勧奨の実施について一層強化していくこととします。
- ⑦年間における会員増強の成果により、地方本部会長表彰を行うこととします。

(2)身近で魅力ある電友会づくりの強化

- 退会者増に容易に歯止めがかからない現状を踏まえ、これまで以上に地方本部・支部が一体となって、新型コロナの感染状況を考慮しながら、次の取組みを一層強化することとします。
- ①「魅力ある電友会」「身近な電友会」づくりにつながる施策を一層強化していくこととします。



- ②地域における懇親会をはじめ、身近なところでの行事等の実施について、更に配慮していくこととします。
- ③会員の特典施策の拡大に積極的に取り組むこととし、その状況を会報・ホームページ等により積極的にPRしていくこととします。
- ④会員と電友会をつなぐ最も大切な“絆”としての会報を更に読みやすく・親しみを持っていただけるものになるよう編集委員を中心に組み組むとともに、ブログを活用したタイムリーな情報の提供に努めていくこととします。
- ⑤退会の申し出のあった会員に対して、より粘り強い説得・慰留に努めることとします。
- ⑥「退職者交流会」「懇親会」等へより多くの会員に参加してもらえるよう努めます。
- ⑦各相談窓口の拡大に努力していくこととします。
- ⑧地方本部・支部役員への若年層・女性会員の登用を更に推進していくこととします。

(3) 収入の拡大と支出の効率化

本年度も収入の拡大と支出の効率化に一層努力します。

新型コロナウイルスも終焉に向かいつつあり、諸活動も従前の日常を取り戻しつつあることから、今後一層の効率化に向けた取り組みを進めていきます。

具体的には、収支状況を考慮しながら、支部長会議等各種会議の実施方法や支部運営補助費の見直し等の効率化策を検討していくこととします。

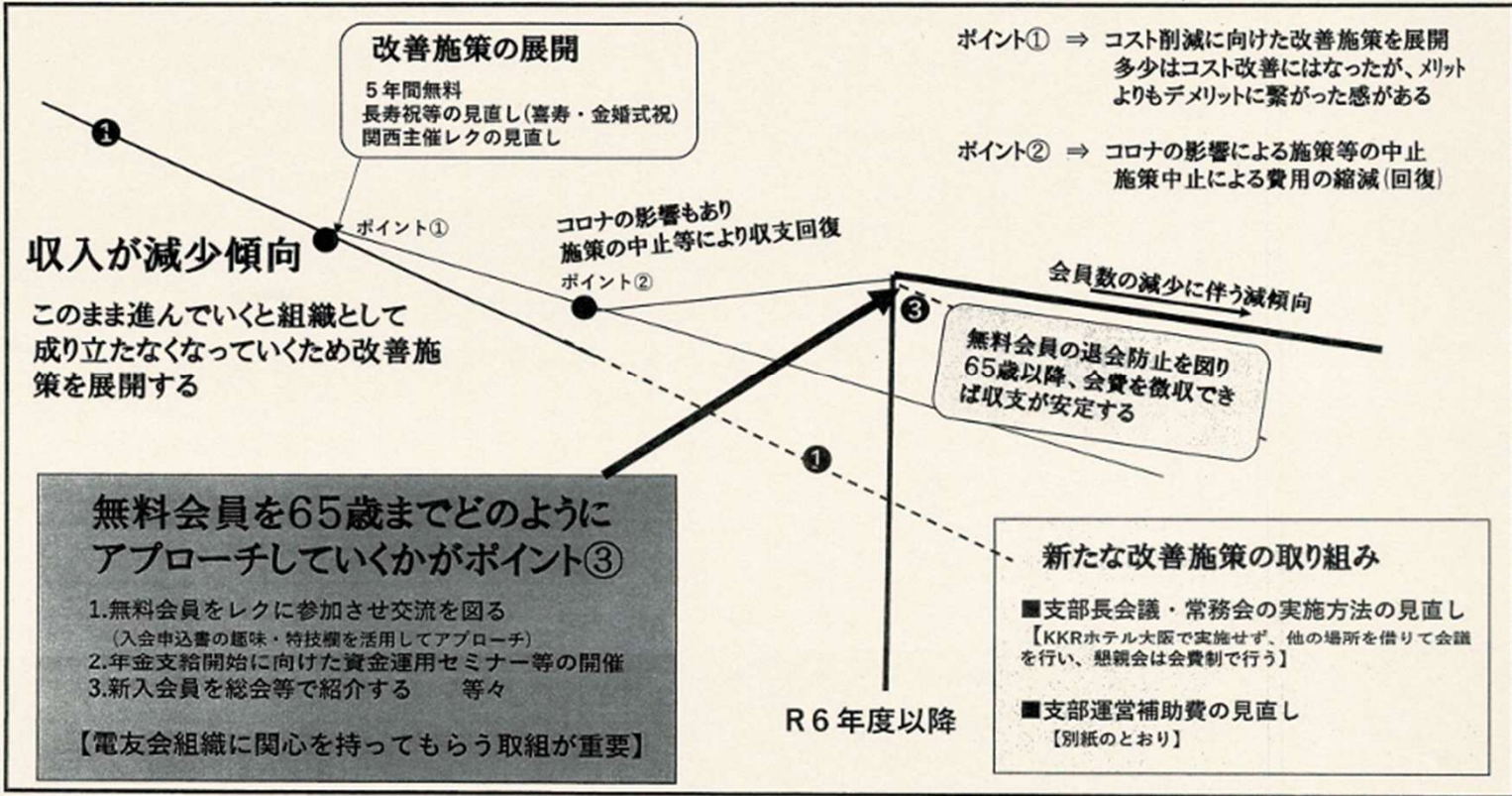
6. 会員情報の適正な管理

会員情報は、個人情報保護の観点から、「電友会本部指針」、電友会関西として制定した「運用細則」を遵守し、より適正かつ厳正な管理に努めます。



### 今後の収支改善に向けた取り組み(イメージ)

支部長会議資料



事務局長連絡会資料

### 支部運営補助費の見直し等について(検討)

#### 現状

支部運営補助費については年度末会員数をベースに、電友会本部運営補助費(@420円)、関西地方本部施策の支部活動補助費(@80円)と福祉対策費減緩和(@1400円)を配付している。

令和5年度				
電友会本部運営補助費	@420円	×	7657名	= 3,215,940円
支部活動補助費	@80円	×	7657名	= 612,560円
福祉対策減緩和	@1400円	×	525名	= 735,000円
配付金額合計				4,563,500円

#### 課題等

#### 主な要因等

地方本部の財政面に大きく影響を及ぼす要因として、①会員の減少に伴う会費収入の減、②広告収入の減と死亡者の増に伴う慶弔見舞金の増、③会費免除者の増に伴う福祉対策費の増、NTT組織の見直しに伴う賛助会員の減、等々が上げられる。

収入の減、支出の増をいかに食い止めるか

課題解決に向けた今後の取り組み

#### 対処策

##### ■会員拡大に向けた取り組み

- 管理者・一般に関係なく、友人知人にとりあえず声をかける
- NTT西日本Gだけでなく、ドコモ関西、コミュニケーションの知り合いにも声掛けをする。

##### ■コスト削減に向けた取り組み

- 支出の流動的科目(用品費・旅費・その他の会議費)を削減する(懇親会を4回から2回に減らす⇒会費制)
- 単価を安く、参加人員の見直し、リモート会議の充実等を図る

##### ■会費未払い者に対する補助費次年度への反映(別紙)

- 会費の支払いについては、3月末会員数から無料者を除いて一人1,450円を乗じた額を支払っているが、会費未収者に対しても支払っている。主な原因としては3月末から6月末の間に亡くなった、施設に入居し、連絡が取れなくなったりする会員によるものである。
- 令和6年度から6月末会員数で支払い額を算出し、9月末をもって補助額を決定する。ただし、会員数の不具合が生じた場合は、翌年度福祉対策減緩和と支部活動補助費の差額を減額して支払うこととする。

#### 今後更なる費用削減に向けて

支部運営補助費等の扱いについては、令和6年度の会員拡大及び退会防止に向けた取組みの実施状況等を踏まえながら、令和7年度以降の更なる費用削減等について検討し取り組んでいく

## 【別紙1】2024年度活動方針

### 1. 体制について

2024年役員(世話人)は、昨年退会した者を除き継続(重任)とする。(現在、調整中)

また、相談役は支部長を退任した者とし、後任の支部長が退任するまでの間を任期とする。顧問は世話人を辞任した者のうち支部長が選任することとし、今年度は1名が辞任したため2名とする。

なお、世話人は自部会エリア内の会員から、居住地を勘案して世話人になっていただけよう依頼する。

2023年度の会員異動数は、新入会員は35名、死亡等退会者は51名となり、2024年3月末は515名となった。

### 2. レク活動について

2024年は引き続きレク、サークル活動を積極的に推進する。ただし、レク補助は、サークルとして支出する実費を限度に行うものとし、個人負担補助は対象としないこととする。

ただし、日帰り旅行及び支部対抗レクは一定額を補助することとし、アウトドア活動を行う場合は傷害保険を付保することとする。

### 3. 世代別タイムリーな情報提供について

退会防止に向けて次の大阪北支部独自新規施策を実施する。

- ①新入若年層会員向けに年金等情報を提供するセミナーを開催する。
- ②シニア会員向けに相続、贈与、エンディング情報を提供するセミナーを開催する。

### 4. 会員訪問活動について

戸別訪問は4月に、電話訪問は10月に実施し、世話人への補助は年間1,000円/人とする。

5. 各種会議について

各活動が円滑に行えることを目的に代表世話人会議及び世話人会議を年各5回程度開催する。

費用は交通実費とする。

6. その他の活動について

(1) ボランティア寄付活動は継続して推進する。

(2) 会報誌の消息短信や趣味のコーナーの原稿は、世話人が訪問受持会員等から年に1人は原稿を投稿していただくよう依頼する。

(3) 設備110番の通報は継続して促進する。

(通報方法は専用アプリからNTT西日本HPの「お問い合わせ一覧／設備不良」に変更) (PC) (後述別紙資料)

## 【別紙2】 大阪北支部総会の実施方法について

1. 開催日時は、2024年6月8日(土) 12:00～
2. 開催場所は、ホテルザオカ 大宴会場「雅の間」
3. 開催案内は、4月に世話人等による戸別訪問により周知、出席依頼することとし、同時に可能な限り年会費も徴収する。
4. 実施方法は、次のとおり
  - ① 丸テーブルに着席方式で、前方には、来賓席、舞台、議長席、総会事務局席とする。
  - ② 来賓挨拶、議長選任後、壇上のスクリーンに資料をプロジェクターで投影して説明する。
  - ③ 議案書は開催案内時に配布しておく。  
(決議内容はホームページで確認依頼しておく)
  - ④ 宴会は、総会に引き続き同席とし、食事はコース料理とし、アルコール飲料等を提供する。
5. 費用は、会費(5,000円/人)で賄い、室料等運営費は支部及び本部補助費で負担する。

① 開催案内用封筒、用紙、インク等	107,000円
② 室料、看板作成料等ホテル準備依頼費用	55,000円
合 計	522,000円
6. 役割分担は次のとおり。

① 議長	淀川部会から	(2023茨木、2022豊中)
② 司会	淀川部会から	
③ 開会挨拶	支部長	
④ 1・2・3・4号議案説明		副支部長
⑤ 会計監査報告	監事	
⑥ 写真撮影	豊中部会から	(2022年度は淀川)
7. その他  
最終打合せ及び総会展示品提出期日は、第2回世話人会議(6/1 土)とする。(前回世話人会議周知から変更)



## 【別紙3】 戸別訪問の実施について

### ■ 実施時期等

2024年4月7日(日)～4月30日(火)

対象者数515名（豊中:138名、茨木:193名、淀川:150名、  
管外:34名）

### ■ 実施方法

2024年戸別訪問連絡先一覧表により担当する会員宅へ訪問し、健康確認を行うとともに次の事項を確認・伝達する。

- ・ 電友会大阪北支部総会の出席案内等(\*1資料)
- ・ 支部主催レク等の積極参加を依頼
- ・ 不在者へは\*1及び2資料を封筒に入れ郵便受等へ投函

### ■ 報告方法

訪問結果報告書による。

報告書提出期日は2024年5月2日(木)<厳守>

### ( \* 1資料)

- ① 戸別訪問連絡先一覧表 兼 訪問結果報告書
- ② 総会開催案内文
- ③ 議案書(2P)
- ④ 出欠連絡ハガキ
- ⑤ 63円切手(不在者又は出欠未確定者のハガキに貼付)
- ⑥ 会費払込取扱票
- ⑦ 会費徴収開始依頼文書(会費免除期間終了者のみ13名)
- ⑧ 封筒
- ⑨ スプリクト
- ⑩ 不在者へのメッセージ
- ⑪ 会報誌用原稿用紙

# ① 戸別訪問連絡先一覧表 兼 訪問結果報告書 (イメージ)

NO	氏名	姓	会費	生年月日	年齢	地域	郵便番号	住所	電話番号	担当者
1						淀川				
2						淀川				
3						淀川				
4						淀川				
5						淀川				
6						淀川				
7						淀川				

NO	氏名	訪問日	対応者	健康状況	施設入居中	総会出欠	会費徴収	会報誌投稿OK	記事
1			本人・家族・郵便受・転居			出欠	集金 振替		
2			本人・家族・郵便受・転居			出欠	集金 振替		
3			本人・家族・郵便受・転居			出欠	集金 振替		
4			本人・家族・郵便受・転居			出欠	集金 振替		
5			本人・家族・郵便受・転居			出欠	集金 振替		
6			本人・家族・郵便受・転居			出欠	集金 振替		
7			本人・家族・郵便受・転居			出欠	集金 振替		

区分	担当数	管外	管外	豊中	豊中	淀川	淀川
茨木	193	管外	34	豊中	138	淀川	150
伊勢三義	20	五藤万子	34	下浦康男	27	岡本公子	15
常藤幸治	21			高倉正寛	19	戸中正人	17
浅田辰尋	18			鳥井康生	23	足立せつえ	19
足立安隆	31			飛石圭史	30	中東宏一	9
藤田啓司	29			矢野広吉	17	藤崎厚美	18
入江賢二	20			國本敦司	22	尾崎泰造	12
白川秀幸	23					豊川正幸	15
木山シズ子	9					高橋俊之	25
木島俊雄	22					吉村淳	20
						総計	515



電友会大阪北支部会員 各位

## 2024年度 電友会大阪北支部総会開催のご案内

日頃より電友会活動にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

2024年度総会を次のとおり開催いたしますので、皆さん、ご出席願います。

2023年度は、コロナ感染対策の引き下げに伴い、以前のとおり日帰り旅行をはじめ各種サークル活動等を再開することができました。

また、会員数は逡減傾向であるなか、新規加入拡大に取り組み、35人の加入となりましたが、お亡くなりになられる等51人の退会となり、前年度末会員数に対し、16人の減少で515人となりました。

今後も、加入して良かったと感じていただく活動を通じて会の安定した運営に結び付けたいと考えております。

- ◆開催日時 2024年6月8日（土） 12:00～
- ◆開催場所 ホテルプラザオーサカ 雅の間
- ◆会費 5,000円
- ◆申込方法 同封の「総会出欠返信用葉書」による
- ◆申込期日 5月15日(水)必着で事務局までお送り願います。
  
- ◆その他 同封の総会付議予定資料の内容をご確認ください。  
また、総会による決議事項は大阪北支部のホームページに掲載しますので、ご確認願います。

ホームページのアドレス



電友会 大阪北支部  
事務局 06-6300-4451  
denyu10@vesta.ocn.ne.jp

1. 2023年度事業実施状況

2023年度は、コロナ感染対策の引き下げに伴い、以前のとおり日帰り旅行をはじめ各種サークル活動等を再開することができました。

(1) 会員数は、遞減傾向であるなか、新規加入拡大に取り組みました。

2023.3末)	加入	退会	2024.3末	増減
531人	35人	51人	515人	▲16人

(2) レクリエーション活動は、全9種、23回開催し、延べ179人が参加しました。

- 日帰り旅行 天橋立・伊根へバス旅行(31人)
- サークル活動 麻雀会 囲碁、麻雀、ハイキング、ゴルフ、史跡めぐり、食べ歩き、ボウリング、女性手作り、カラオケ愛好会
- 支部対抗レク ゴルフ大会、囲碁大会、麻雀大会

(3) お元気ですかコール 2023.7.16~8.14 会員540人へ電話で近況を確認しました。

(4) 戸別訪問 2023.10.8~12.31 会員537人のご自宅へ訪問し近況を確認するとともに、大阪北支部施策として60周年記念品を謹呈しました。

(5) CSR活動 NTT西日本 関西支店へ次のとおり社会貢献寄付活動を行いました。  
また、電友会本部から、大阪北支部木島世話人が行っているボランティア活動をきっかけとした支部全体活動内容が評価され、ボランティア活動功労書を受賞しました。

社会貢献寄付活動

設備110番通報(2024.2末)

NO	種 類	寄付数	設備110番通報(2024.2末)		
			期	件数	関西
1	ペットボトルのキャップ	17,000個	1/4	2	184
2	使用済み切手	653枚	2/4	6	57
3	インクカートリッジ	25個	3/4	3	171
4	ベルマーク	(160.8点)86枚	4/4	1	48
5	フードドライブ活動	10品目/22個	合計	12件	460件

(6) その他 紀寿会員(1人)、米寿会員(17人)へお祝品を贈呈しました。  
喜寿会員(21人)、金婚会員(15人)を会報誌へ掲載しました。  
ご逝去された会員(32人)へ弔慰金をお供えしました。  
NTT西日本主催の退職者交流会(大阪府)に協力し、多くの会員が出席しました。

(7) 2023年度収支決算案は次のとおりです。

収入の部		支出の部		備 考
会 費	1,299	レク慶弔	460	
総会会費	340	総会、60周年費用	918	
支部活動支援金等	627	訪問等、事務局費用	1,014	
総会、60周年事業	490	本部会費	696	
前期繰越金	625	繰越金	293	
合 計	3,381	合 計	3,381	

上記収支決算については監査の結果、適正に処理されていることを確認しました。 中東 宏一  
國本 敦史



2. 2024年度事業計画(案)

2024年度は、関西地方本部の方針に基づき、「仲間と一緒に明るく楽しく、元気であること」をモットーに、会員の心豊かな生活と生きがいの支援策の充実及び社会貢献活動に積極的に取り組むこととします。

- (1) 会員数の維持・拡大を目的に入会勧奨を強化し、会員との関係性を高めることで退会の防止努めます。
  - 入会勧奨の強化
    - 定年退職後から5年後等の「会費免除制度」を活用し、積極的に入会勧奨します。
    - 友人、知人の定年退職者等へ及び「退職者交流会」等の機会に積極的に入会勧奨します。
  - 退会防止
    - 「魅力ある電友会」「身近な電友会」を目指した取り組みを継続します。
    - 若年層会員及び女性会員の役員登用を推進します。
  
- (2) 心豊かで生きがいのある生活を支援する施策の充実を図ります。
  - サークル活動 麻雀会 囲碁、麻雀、ハイキング、ゴルフ、史跡めぐり、 食べ歩き、ボウリング、女性手作り、カラオケ愛好会を積極的に活動します。
  - 支部対抗レク ゴルフ、囲碁、麻雀、ボウリングの各大会(予定)に積極的に参加します。
  - 戸別訪問 2023.4.7～5.6 会員のご自宅へ訪問し近況を確認するとともに、総会案内を行い、総会出席者数の増加を図ります。
  - お元気ですかコール 2024.10.13～12.12 会員へ電話で近況を確認します。
  - 世代別タイムリーな情報提供を行い、会員との関係性を深めます。
    - ①新入若年層会員向けに年金等情報のセミナーを新たに開催します。
    - ②シニア会員向けに相続、贈与、エンディング情報のセミナーを新たに開催します。
  
- (3) CSR活動 今年度も積極的にNTT西日本 関西支店へ社会貢献寄付活動等を行います。(ペットボトルのキャップ、使用済み切手、インクカートリッジ、ベルマーク、フードドライブ活動、設備110番通報)
  
- (4) 慶弔活動 今年度も、紀寿・米寿会員へお祝品を贈呈し、白寿・喜寿・金婚会員を会報誌へ掲載します。  
また、ご逝去された会員へ弔慰金をお供えします。
  
- (5) 2024年度事業は上記方針に基づき適正かつ効率的な収支計画とし、具体的には次の案のとおりとします。

収入の部		支出の部		備 考
会 費	1,299	レク慶弔	550	
総会会費	325	総会費用	522	
支部活動支援金等	788	訪問等、事務局費用	976	
総会補助費	200	本部会費	671	
前期繰越金	293	繰越金	186	
合 計	2,905	合 計	2,905	

3. 2024年度大阪北支部役員について、支部長、副支部長、事務局長、監事、代表世話人は重任とし、世話人1名が退任しました。(詳細は総会後のホームページをご確認願います。)

#### ④ 出欠連絡ハガキ（裏面）

◎ **総会に 出席・欠席 します。**

(いずれかに、○をご記入下さい。)

【ご芳名】

整理番号

###

◎ 連絡用メールアドレスをご記入下さい。

差し支えありませんでしたら、パソコン又はスマホのメールアドレスをお願いします。

◎ ご近況をご記入下さい。

◎ その他、ご意見、転居・連絡先変更等の予定がございましたらご記入下さい。

[頂いた情報は、電友会活動にのみ使用します。]

\* **5月15日(水)必着**で事務局までお送り願います。



# ⑥ 会費払込取扱票

02	<b>払込取扱票</b>										通常払込料金 加入者負担				
口座記号				口座番号 (右詰めで記入)						金額		千：百：十：万：千：百：十：円			
009808				312178						¥		3000			
加入者名 電友会大阪北支部								料金		備考					
2024 年度 NTTグループ OB・OG会 整理No. [ ] 電友会関西 大阪北支部年会費 〒 [ ] おところ [ ] おなまえ [ ] (ご連絡先電話番号 [ ])															
日 附 印										様					

各票の※印欄は、ご依頼人様においてご記入ください。  
ご依頼人欄に、おところ・おなまえをご記入ください。  
これより下部には何も記入しないでください。

# 振替払込請求書兼受領証

口座記号番号		009808				通常払込 料金加入 者負担	
加入者名		電友会大阪北支部					
金額		千：百：十：万：千：百：十：円				備考	
¥		3000				ご依頼人	
料金		日 附 印					
備考		様					

記載事項を訂正した場合は、その箇所訂正印を押してください。  
切り取らないでお出しく下さい。

この受領証は、大切に保管してください。

⑦ 会費徴収開始依頼文書(会費免除期間修了者のみ13名)

2024年4月吉日

会員名●●●●様

電友会大阪北支部

支部長 戸中 正人

**電友会の年会費の徴収について**

日頃より電友会活動にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

会員拡大に向けて2019年以降、定年退職後等から5年間の「会費免除期間」として取り扱ってききましたが、2024年から通常どおり年会費(3,000円)を徴収させていただきます。

今後も継続して加入いただき、電友会活動の運営にこれまでと同様のご理解、ご支援を賜りますようよろしくお願い致します。

ホームページのアドレス



電友会 大阪北支部

事務局 06-6300-4451

denyu10@vesta.ocn.ne.jp

## ⑨ スプリクト等

(1) 本人・親族(配偶者等)の健康等確認

(2) 総会案内－資料(ご案内、総会資料)交付説明

ハガキ交付し、出席・メアド・意見等を確認してして記入

(3) 会費徴収－会費を徴収して振払込票の右側を切り取り、右下の日附印欄に会費受領年月日及び受領者のサインを記入し会員へ交付する。

(3) 会報投稿－原稿用紙を手交し、投稿を依頼する。

文字数は約250文字程度～原稿用紙1枚  
FAX、メール(直打ち可)、郵送で返送

(不在の場合は、ハガキに切手を貼付し、不在者へのメッセージを封入して投函する。)

<訪問結果報告書は訪問完了後、直ちに事務局へ送付する>

<6月1日世話人会議で出欠ハガキおよび集金、払込取扱票を事務局へ提出する。>



様

⑩ 不在者へのメッセージ

電友会大阪北支部 世話人の\_\_\_\_\_です。

電友会 大阪北支部の運営に関しまして、平素から格別の御支援を賜り厚くお礼申し上げます。

お元気にされておられますか？

毎年のお宅訪問をさせていただきましたが、あいにくご不在のようでしたのでお伝えしたい事項を投函させていただきました。

- 6月8日に大阪北支部総会を開催しますのでご出席賜りますようよろしく  
お願いいたします。

同封の総会資料をご確認の上、出欠のご意向等をハガキで返信願います。

(5月15日必着)

- 今年度の会費を同封の「払込取扱票」により郵便局から振込み願います。  
(手数料軽減のためATMから振込願います。)

- 会報誌の「消息短信」に同封の原稿用紙1枚(250文字程度)で投稿をお願いいたします。(投稿は、郵送、メール送信、FAX、どちらでも結構です。)

ご不明な点等がありましたら次の事務局までご連絡下さい。

電友会 大阪北支部  
事務局 06-6300-4451  
FAX 06-6300-4452  
denyu10@vesta.ocn.ne.jp

## <参考> 消息短信投稿者一覧表(2022.5~2024.5)

年月	号	氏名	年月	号	氏名	年月	号	氏名
2022.05	338	五藤 万子	2023.05	344	中村 秀俊	2024.05	350	西村孝子
		木島 俊雄			藤田 俊彦			五藤万子
		白川 秀幸			中村 敏明			小川琢司
2022.07	339	飛石 圭史			中村 豊			
		矢野 廣吉	2023.07	345	野澤 利明			
		吉村 淳			井原 武司			
2022.09	340	中東 宏一			高橋 俊之			
		鳥井 康生	2023.09	346	常藤 幸治			
		藤崎 厚美			高屋 昭太郎			
2022.11	341	井本恭仁子			西村 孝子			
		五藤 幸雄	2023.11	347	清水 邦昭			
		川戸 博生			森上 茂則			
2023.01	342	岡本 章			廣岡 文広			
		小林 威芳	2024.01	348	入江 賢二			
		原田和比古			川上 温巳			
2023.3	343	有田 光夫			大川 浩充			
		芦田 泰行	2024.03	349	井上 薫			
		高木 亮子			岸田 雅裕			
					松村 うさ美			

## 電友会大阪北支部

### 2024年度第1回世話人会議 (付議資料 案)

#### *Index*

#### 1. 支部長挨拶

(1) はじめに

poit:2024年度活動方針及び総会開催について

(2) 2024年3月22日開催支部長会議模様

poit:①1第83回理事会模様

②関西地方本部令和6年度事業計画(案)(資1)

③今後の収支改善に向けた取り組み(資2)

#### 2. 2024年度活動方針案<別紙1>

#### 3. 大阪北支部総会の実施方法について<別紙2>

#### 4. 戸別訪問の実施について<別紙3>

#### 5. その他

(1) 会報誌の原稿投稿依頼について

(2) 設備110番の投稿方法の変更について

(3) 支部別会員増減数

(4) その他



## 令和6年度事業計画(案)

「仲間と一緒に”明るく””楽しく””元気であること”」をモットーに、会員一人ひとりが生き甲斐を持ち、健康で心豊かな生活を過ごせ、また、会員相互の絆をより深め、お互いに安全・安心を感じながら、人生の終着駅まで仲間と一緒に過ごせるような諸活動を目指すとともに、NTTおよびNTTグループ各社の事業に寄与する等、電友会関西としてこれまで以上に地方本部・支部がその連携を密にし、一体となって諸活動を進めていくこととします。

## 1. 心豊かな生活と生き甲斐の支援施策の充実

(1) 会員の安全・安心を支えるための活動に取り組むこととします。

- ① 「お元気ですかコール」「ふれあい活動」を引き続き全支部で実施するとともに、一層の充実に努めます。
- ② 会報を通じて、減災への備え、健康等に関する情報等を積極的に提供していくこととします。
- ③ 各種活動等を通じて、会員相互の連携強化が図れるよう努めます。

(2) サークル活動等の一層の充実を図り、より多くの会員に参加してもらえるように努めます。

- ① 地方本部主催の支部対抗(ゴルフ・囲碁・麻雀大会)については、今年度も引き続き開催することとし、新たにボウリング大会を開催します。
- ② 女性活動委員会による、女性のパワーや感性を活かした女性参加の施策を引き続き実施することとします。

## 2. 地域貢献活動への積極的な参画

地域社会への貢献活動については、次の取り組みを中心に一層積極的に取り組むこととします。

- (1) ボランティア活動への積極的な参画と地域の各組織・団体等オピニオンリーダーとしての活発な活動への参画について、更に積極的に働きかけていくこととします。
- (2) ボランティア活動地方本部会長表彰を継続して行うこととします。

## 3. NPO法人「アクティブシニア支援機構(ASO)」との連携の強化

ASOはこれまで首都圏を中心に東日本エリア(一部業務については大阪、名古屋地域に進出)を活動拠点としているが、今後の関西への地域拡大の動向を考慮しつつ、ASOとの連携を図っていくこととします。



4.NTTおよびNTTグループ各社の諸施策への協力と連携の強化

- (1)NTT事業に貢献する地域見守り活動として、次の施策について、更に充実を図り、積極的に取り組んでいくこととします。
- ①設備110番への情報提供
  - ②NTT無人ビル等の清掃等
  - ③スポット的(短期)なお仕事紹介の更なる拡大・充実
- (2)対応するNTTおよびNTTグループ各社との定期的な会合はもとより日常的な連絡・連携をなお一層密にするとともに、電友会の持つ特性を発揮し、その諸施策等により積極的に協力していくこととします。
- (3)NTTおよびNTTグループ各社のCSR活動へ「チームNTT」の一員として、更に積極的に参画していくこととします。
- (4)実施計画、活動状況については、会報・ホームページ等により、更に積極的に周知していくこととします。
- (5)使用済み切手・古本・エコキャップ等の回収・提供等に引き続き取り組むこととします。

5. 会員拡大の強化と財務基盤の確立

本年度も、会員拡大を電友会関西の最重点課題として、「会員の減少になんとしても歯止めをかける」を合言葉に、各種PT、支部長会議等の結論等を踏まえつつ、これまでの取り組みとあわせ、次の取り組みに全力を傾注します。

(1)入会勧奨の強化

- ①定年退職後、契約社員雇用期間満了までの最長5年間の会費免除制度を積極的に訴求し、入会勧奨に取り組むこととします。

なお、最長5年間の会費免除会員については、免除期間満了に伴い今年度より会費を徴収するとともに、雇用期間継続中の会費免除会員に対しても退会防止に向け、引き続き積極的にアプローチしていくこととする。

- ②入会勧奨の最も重要な機会であるNTTおよびNTTグループ各社の「退職者説明会」の廃止に伴い、昨年度より新規会員獲得に向け、再就職先を訪問し、入会勧奨に取り組むとともに、NTT西日本の退職者向けホームページに電友会への入会案内欄を引き続き設定し、入会勧奨の誘引・強化に取り組むこととします。

また、60歳退職者に向けたライフデザイン研修の中のオンライン研修に電友会の入会案内を掲載し、入会勧奨を実施します。

- ③地方本部・支部役員は、少なくとも年間1名の新規会員獲得を目標として取り組むこととします。

なお、具体的な取り組みとして「退職者交流会」などOB・OGが集う場を最大限活用した会員獲得施策を展開するなど、各支部の創意工夫を凝らした取り組みを積極的に行うこととする。

- ④退職者情報の支部間での交換、入会勧奨の横断的な実施について地方本部・支部間の連携を一層強化して取り組むこととします。

- ⑤NTTおよびNTTグループ各社の現役社員に対する「電友会の認知度」を高める取り組みを更に検討のうえ実施します。

- ⑥地方本部において、賛助会員企業等に対する未加入者の紹介と入会勧奨の実施について一層強化していくこととします。

- ⑦年間における会員増強の成果により、地方本部会長表彰を行うこととします。

(2)身近で魅力ある電友会づくりの強化

退会者増に容易に歯止めがかからない現状を踏まえ、これまで以上に地方本部・支部が一体となって、新型コロナの感染状況を考慮しながら、次の取組みを一層強化することとします。

- ①「魅力ある電友会」「身近な電友会」づくりにつながる施策を一層強化していくこととします。



- ②地域における懇親会をはじめ、身近なところでの行事等の実施について、更に配慮していくこととします。
- ③会員の特典施策の拡大に積極的に取り組むこととし、その状況を会報・ホームページ等により積極的にPRしていくこととします。
- ④会員と電友会をつなぐ最も大切な“絆”としての会報を更に読みやすく・親しみを持っていただけるものになるよう編集委員を中心に組み組むとともに、ブログを活用したタイムリーな情報の提供に努めていくこととします。
- ⑤退会の申し出のあった会員に対して、より粘り強い説得・慰留に努めることとします。
- ⑥「退職者交流会」「懇親会」等へより多くの会員に参加してもらえよう努めます。
- ⑦各相談窓口の拡大に努力していくこととします。
- ⑧地方本部・支部役員への若年層・女性会員の登用を更に推進していくこととします。

(3) 収入の拡大と支出の効率化

本年度も収入の拡大と支出の効率化に一層努力します。

新型コロナウイルスも終焉に向かいつつあり、諸活動も従前の日常を取り戻しつつあることから、今後一層の効率化に向けた取り組みを進めていきます。

具体的には、収支状況を考慮しながら、支部長会議等各種会議の実施方法や支部運営補助費の見直し等の効率化策を検討していくこととします。

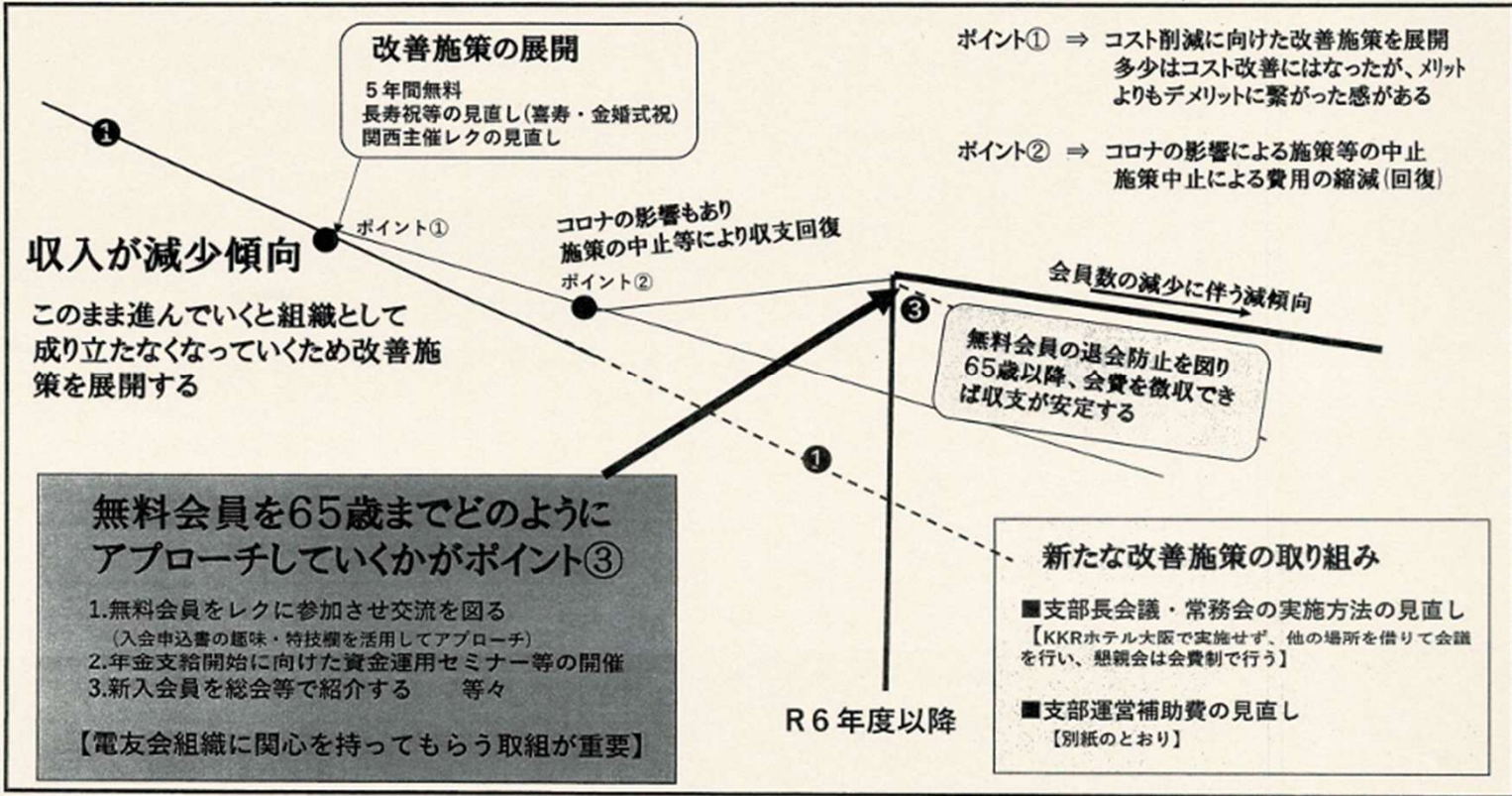
6. 会員情報の適正な管理

会員情報は、個人情報保護の観点から、「電友会本部指針」、電友会関西として制定した「運用細則」を遵守し、より適正かつ厳正な管理に努めます。



### 今後の収支改善に向けた取り組み(イメージ)

支部長会議資料



事務局長連絡会資料

### 支部運営補助費の見直し等について(検討)

#### 現状

支部運営補助費については年度末会員数をベースに、電友会本部運営補助費(@420円)、関西地方本部施策の支部活動補助費(@80円)と福祉対策費減緩和(@1400円)を配付している。

令和5年度				
電友会本部運営補助費	@420円	×	7657名	= 3,215,940円
支部活動補助費	@80円	×	7657名	= 612,560円
福祉対策減緩和	@1400円	×	525名	= 735,000円
配付金額合計				4,563,500円

#### 課題等

#### 主な要因等

地方本部の財政面に大きく影響を及ぼす要因として、①会員の減少に伴う会費収入の減、②広告収入の減と死亡者の増に伴う慶弔見舞金の増、③会費免除者の増に伴う福祉対策費の増、NTT組織の見直しに伴う賛助会員の減、等々が上げられる。

収入の減、支出の増をいかに食い止めるか

#### 対処策

##### ■会員拡大に向けた取り組み

- 管理者・一般に関係なく、友人知人にとりあえず声をかける
- NTT西日本Gだけでなく、ドコモ関西、コミュニケーションの知り合いにも声掛けをする。

##### ■コスト削減に向けた取り組み

- 支出の流動的科目(用品費・旅費・その他の会議費)を削減する(懇親会を4回から2回に減らす⇒会費制)
- 単価を安く、参加人員の見直し、リモート会議の充実等を図る

##### ■会費未払い者に対する補助費次年度への反映(別紙)

- 会費の支払いについては、3月末会員数から無料者を除いて一人1,450円を乗じた額を支払っているが、会費未収者に対しても支払っている。主な原因としては3月末から6月末の間に亡くなった、施設に入居し、連絡が取れなくなったりする会員によるものである。
- 令和6年度から6月末会員数で支払い額を算出し、9月末をもって補助額を決定する。ただし、会員数の不具合が生じた場合は、翌年度福祉対策減緩和と支部活動補助費の差額を減額して支払うこととする。

#### 今後更なる費用削減に向けて

支部運営補助費等の扱いについては、令和6年度の会員拡大及び退会防止に向けた取組みの実施状況等を踏まえながら、令和7年度以降の更なる費用削減等について検討し取り組んでいく

課題解決に向けた今後の取り組み

## 【別紙1】2024年度活動方針

### 1. 体制について

2024年役員(世話人)は、昨年退会した者を除き継続(重任)とする。(現在、調整中)

また、相談役は支部長を退任した者とし、後任の支部長が退任するまでの間を任期とする。顧問は世話人を辞任した者のうち支部長が選任することとし、今年度は1名が辞任したため2名とする。

なお、世話人は自部会エリア内の会員から、居住地を勘案して世話人になっていただけよう依頼する。

2023年度の会員異動数は、新入会員は35名、死亡等退会者は51名となり、2024年3月末は515名となった。

### 2. レク活動について

2024年は引き続きレク、サークル活動を積極的に推進する。ただし、レク補助は、サークルとして支出する実費を限度に行うものとし、個人負担補助は対象としないこととする。

ただし、日帰り旅行及び支部対抗レクは一定額を補助することとし、アウトドア活動を行う場合は傷害保険を付保することとする。

### 3. 世代別タイムリーな情報提供について

退会防止に向けて次の大阪北支部独自新規施策を実施する。

- ①新入若年層会員向けに年金等情報を提供するセミナーを開催する。
- ②シニア会員向けに相続、贈与、エンディング情報を提供するセミナーを開催する。

### 4. 会員訪問活動について

戸別訪問は4月に、電話訪問は10月に実施し、世話人への補助は年間1,000円/人とする。

5. 各種会議について

各活動が円滑に行えることを目的に代表世話人会議及び世話人会議を年各5回程度開催する。

費用は交通実費とする。

6. その他の活動について

(1) ボランティア寄付活動は継続して推進する。

(2) 会報誌の消息短信や趣味のコーナーの原稿は、世話人が訪問受持会員等から年に1人は原稿を投稿していただくよう依頼する。

(3) 設備110番の通報は継続して促進する。

(通報方法は専用アプリからNTT西日本HPの「お問い合わせ一覧／設備不良」に変更) (PC) (後述別紙資料)

## 【別紙2】 大阪北支部総会の実施方法について

1. 開催日時は、2024年6月8日(土) 12:00～
2. 開催場所は、ホテルザオカ 大宴会場「雅の間」
3. 開催案内は、4月に世話人等による戸別訪問により周知、出席依頼することとし、同時に可能な限り年会費も徴収する。
4. 実施方法は、次のとおり
  - ① 丸テーブルに着席方式で、前方には、来賓席、舞台、議長席、総会事務局席とする。
  - ② 来賓挨拶、議長選任後、壇上のスクリーンに資料をプロジェクターで投影して説明する。
  - ③ 議案書は開催案内時に配布しておく。  
(決議内容はホームページで確認依頼しておく)
  - ④ 宴会は、総会に引き続き同席とし、食事はコース料理とし、アルコール飲料等を提供する。
5. 費用は、会費(5,000円/人)で賄い、室料等運営費は支部及び本部補助費で負担する。

① 開催案内用封筒、用紙、インク等	107,000円
② 室料、看板作成料等ホテル準備依頼費用	55,000円
合 計	522,000円
6. 役割分担は次のとおり。
  - ① 議長 淀川部会から (2023茨木、2022豊中)
  - ② 司会 淀川部会から
  - ③ 開会挨拶 支部長
  - ④ 1・2・3・4号議案説明 副支部長
  - ⑤ 会計監査報告 監事
  - ⑥ 写真撮影 豊中部会から (2022年度は淀川)
7. その他  
最終打合せ及び総会展示品提出期日は、第2回世話人会議(6/1 土)とする。(前回世話人会議周知から変更)



## 【別紙3】 戸別訪問の実施について

### ■ 実施時期等

2024年4月7日(日)～4月30日(火)

対象者数515名（豊中:138名、茨木:193名、淀川:150名、  
管外:34名）

### ■ 実施方法

2024年戸別訪問連絡先一覧表により担当する会員宅へ訪問し、健康確認を行うとともに次の事項を確認・伝達する。

- ・ 電友会大阪北支部総会の出席案内等(\*1資料)
- ・ 支部主催レク等の積極参加を依頼
- ・ 不在者へは\*1及び2資料を封筒に入れ郵便受等へ投函

### ■ 報告方法

訪問結果報告書による。

報告書提出期日は2024年5月2日(木)<厳守>

### ( \* 1資料)

- ① 戸別訪問連絡先一覧表 兼 訪問結果報告書
- ② 総会開催案内文
- ③ 議案書(2P)
- ④ 出欠連絡ハガキ
- ⑤ 63円切手(不在者又は出欠未確定者のハガキに貼付)
- ⑥ 会費払込取扱票
- ⑦ 会費徴収開始依頼文書(会費免除期間終了者のみ13名)
- ⑧ 封筒
- ⑨ スプリクト
- ⑩ 不在者へのメッセージ
- ⑪ 会報誌用原稿用紙

# ① 戸別訪問連絡先一覧表 兼 訪問結果報告書 (イメージ)

NO	氏名	姓	会費	生年月日	年齢	地域	郵便番号	住所	電話番号	担当者
1						淀川				
2						淀川				
3						淀川				
4						淀川				
5						淀川				
6						淀川				
7						淀川				

NO	氏名	訪問日	対応者	健康状況	施設入居中	総会出欠	会費徴収	会報誌投稿OK	記事
1			本人・家族・郵便受・転居			出欠	集金 振替		
2			本人・家族・郵便受・転居			出欠	集金 振替		
3			本人・家族・郵便受・転居			出欠	集金 振替		
4			本人・家族・郵便受・転居			出欠	集金 振替		
5			本人・家族・郵便受・転居			出欠	集金 振替		
6			本人・家族・郵便受・転居			出欠	集金 振替		
7			本人・家族・郵便受・転居			出欠	集金 振替		

区分	担当数	管外	担当数	豊中	担当数	淀川	担当数
茨木	193	管外	34	豊中	138	淀川	150
伊勢三義	20	五藤万子	34	下浦康男	27	岡本公子	15
常藤幸治	21			高倉正寛	19	戸中正人	17
浅田辰尋	18			鳥井康生	23	足立せつえ	19
足立安隆	31			飛石圭史	30	中東宏一	9
藤田啓司	29			矢野広吉	17	藤崎厚美	18
入江賢二	20			國本敦司	22	尾崎泰造	12
白川秀幸	23					豊川正幸	15
木山シズ子	9					高橋俊之	25
木島俊雄	22					吉村淳	20
						総計	515

電友会大阪北支部会員 各位

## 2024年度 電友会大阪北支部総会開催のご案内

日頃より電友会活動にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

2024年度総会を次のとおり開催いたしますので、皆さん、ご出席願います。

2023年度は、コロナ感染対策の引き下げに伴い、以前のとおり日帰り旅行をはじめ各種サークル活動等を再開することができました。

また、会員数は逡減傾向であるなか、新規加入拡大に取り組み、35人の加入となりましたが、お亡くなりになられる等51人の退会となり、前年度末会員数に対し、16人の減少で515人となりました。

今後も、加入して良かったと感じていただく活動を通じて会の安定した運営に結び付けたいと考えております。

- ◆開催日時 2024年6月8日（土） 12:00～
- ◆開催場所 ホテルプラザオーサカ 雅の間
- ◆会 費 5,000円
- ◆申込方法 同封の「総会出欠返信用葉書」による
- ◆申込期日 5月15日(水)必着で事務局までお送り願います。
  
- ◆その他 同封の総会付議予定資料の内容をご確認ください。  
また、総会による決議事項は大阪北支部のホームページに掲載しますので、ご確認願います。

ホームページのアドレス



電友会 大阪北支部  
事務局 06-6300-4451  
denyu10@vesta.ocn.ne.jp

1. 2023年度事業実施状況

2023年度は、コロナ感染対策の引き下げに伴い、以前のとおり日帰り旅行をはじめ各種サークル活動等を再開することができました。

(1) 会員数は、逡減傾向であるなか、新規加入拡大に取り組みました。

2023.3末)	加入	退会	2024.3末	増減
531人	35人	51人	515人	▲16人

(2) レクリエーション活動は、全9種、23回開催し、延べ179人が参加しました。

- 日帰り旅行 天橋立・伊根へバス旅行(31人)
- サークル活動 麻雀会 囲碁、麻雀、ハイキング、ゴルフ、史跡めぐり、食べ歩き、ボウリング、女性手作り、カラオケ愛好会
- 支部対抗レク ゴルフ大会、囲碁大会、麻雀大会

(3) お元気ですかコール 2023.7.16～8.14 会員540人へ電話で近況を確認しました。

(4) 戸別訪問 2023.10.8～12.31 会員537人のご自宅へ訪問し近況を確認するとともに、大阪北支部施策として60周年記念品を謹呈しました。

(5) CSR活動 NTT西日本 関西支店へ次のとおり社会貢献寄付活動を行いました。  
また、電友会本部から、大阪北支部木島世話人が行っているボランティア活動をきっかけとした支部全体活動内容が評価され、ボランティア活動功労書を受賞しました。

社会貢献寄付活動

設備110番通報(2024.2末)

NO	種 類	寄付数	設備110番通報(2024.2末)		
			期	件数	関西
1	ペットボトルのキャップ	17,000個	1/4	2	184
2	使用済み切手	653枚	2/4	6	57
3	インクカートリッジ	25個	3/4	3	171
4	ベルマーク	(160.8点)86枚	4/4	1	48
5	フードドライブ活動	10品目/22個	合計	12件	460件

(6) その他 紀寿会員(1人)、米寿会員(17人)へお祝品を贈呈しました。  
喜寿会員(21人)、金婚会員(15人)を会報誌へ掲載しました。  
ご逝去された会員(32人)へ弔慰金をお供えしました。  
NTT西日本主催の退職者交流会(大阪府)に協力し、多くの会員が出席しました。

(7) 2023年度収支決算案は次のとおりです。

収入の部		支出の部		備 考
会 費	1,299	レク慶弔	460	
総会会費	340	総会、60周年費用	918	
支部活動支援金等	627	訪問等、事務局費用	1,014	
総会、60周年事業	490	本部会費	696	
前期繰越金	625	繰越金	293	
合 計	3,381	合 計	3,381	

上記収支決算については監査の結果、適正に処理されていることを確認しました。 中東 宏一  
國本 敦史



2. 2024年度事業計画(案)

2024年度は、関西地方本部の方針に基づき、「仲間と一緒に明るく楽しく、元気であること」をモットーに、会員の心豊かな生活と生きがいの支援策の充実及び社会貢献活動に積極的に取り組むこととします。

- (1) 会員数の維持・拡大を目的に入会勧奨を強化し、会員との関係性を高めることで退会の防止努めます。
  - 入会勧奨の強化
    - 定年退職後から5年後等の「会費免除制度」を活用し、積極的に入会勧奨します。
    - 友人、知人の定年退職者等へ及び「退職者交流会」等の機会に積極的に入会勧奨します。
  - 退会防止
    - 「魅力ある電友会」「身近な電友会」を目指した取り組みを継続します。
    - 若年層会員及び女性会員の役員登用を推進します。
  
- (2) 心豊かで生きがいのある生活を支援する施策の充実を図ります。
  - サークル活動 麻雀会 囲碁、麻雀、ハイキング、ゴルフ、史跡めぐり、 食べ歩き、ボウリング、女性手作り、カラオケ愛好会を積極的に活動します。
  - 支部対抗レク ゴルフ、囲碁、麻雀、ボウリングの各大会(予定)に積極的に参加します。
  - 戸別訪問 2023.4.7～5.6 会員のご自宅へ訪問し近況を確認するとともに、総会案内を行い、総会出席者数の増加を図ります。
  - お元気ですかコール 2024.10.13～12.12 会員へ電話で近況を確認します。
  - 世代別タイムリーな情報提供を行い、会員との関係性を深めます。
    - ①新入若年層会員向けに年金等情報のセミナーを新たに開催します。
    - ②シニア会員向けに相続、贈与、エンディング情報のセミナーを新たに開催します。
  
- (3) CSR活動 今年度も積極的にNTT西日本 関西支店へ社会貢献寄付活動等を行います。(ペットボトルのキャップ、使用済み切手、インクカートリッジ、ベルマーク、フードドライブ活動、設備110番通報)
  
- (4) 慶弔活動 今年度も、紀寿・米寿会員へお祝品を贈呈し、白寿・喜寿・金婚会員を会報誌へ掲載します。  
また、ご逝去された会員へ弔慰金をお供えします。
  
- (5) 2024年度事業は上記方針に基づき適正かつ効率的な収支計画とし、具体的には次の案のとおりとします。

収入の部		支出の部		備 考
会 費	1,299	レク慶弔	550	
総会会費	325	総会費用	522	
支部活動支援金等	788	訪問等、事務局費用	976	
総会補助費	200	本部会費	671	
前期繰越金	293	繰越金	186	
合 計	2,905	合 計	2,905	

3. 2024年度大阪北支部役員について、支部長、副支部長、事務局長、監事、代表世話人は重任とし、世話人1名が退任しました。(詳細は総会後のホームページをご確認願います。)

#### ④ 出欠連絡ハガキ（裏面）

◎ **総会に 出席・欠席 します。**

(いずれかに、○をご記入下さい。)

【ご芳名】

整理番号  
###

◎ 連絡用メールアドレスをご記入下さい。

差し支えありませんでしたら、パソコン又はスマホのメールアドレスをお願いします。

◎ ご近況をご記入下さい。

◎ その他、ご意見、転居・連絡先変更等の予定がございましたらご記入下さい。

[頂いた情報は、電友会活動にのみ使用します。]

\* **5月15日(水)必着**で事務局までお送り願います。

# ⑥ 会費払込取扱票

02	<b>払込取扱票</b>										通常払込料金 加入者負担				
口座記号				口座番号 (右詰めで記入)						金額		千：百：十：万：千：百：十：円			
009808				312178						¥		3000			
加入者名 電友会大阪北支部								料金		備考					
2024 年度 NTTグループ OB・OG会 整理No. [ ] 電友会関西 大阪北支部年会費 〒 [ ] おところ [ ] おなまえ [ ] 様 (ご連絡先電話番号 [ ])															
日 附 印								日 附 印							

各票の※印欄は、ご依頼人様においてご記入ください。  
ご依頼人欄に、おところ・おなまえをご記入ください。  
これより下部には何も記入しないでください。

# 振替払込請求書兼受領証

口座記号番号				通常払込 料金加入 者負担									
009808				312178									
加入者名 電友会大阪北支部								金額		千：百：十：万：千：百：十：円			
[ ]								¥		3000			
ご依頼人 [ ] 様								料金		日 附 印			
[ ]								備考		[ ]			

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。  
切り取らないでお出しくたさい。  
この受領証は、大切に保管してください。

⑦ 会費徴収開始依頼文書(会費免除期間修了者のみ13名)

2024年4月吉日

会員名●●●●様

電友会大阪北支部

支部長 戸中 正人

**電友会の年会費の徴収について**

日頃より電友会活動にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

会員拡大に向けて2019年以降、定年退職後等から5年間の「会費免除期間」として取り扱ってききましたが、2024年から通常どおり年会費(3,000円)を徴収させていただきます。

今後も継続して加入いただき、電友会活動の運営にこれまでと同様のご理解、ご支援を賜りますようよろしくお願い致します。

ホームページのアドレス



電友会 大阪北支部

事務局 06-6300-4451

denyu10@vesta.ocn.ne.jp



## ⑨ スプリクト等

(1) 本人・親族(配偶者等)の健康等確認

(2) 総会案内－資料(ご案内、総会資料)交付説明

ハガキ交付し、出席・メアド・意見等を確認してして記入

(3) 会費徴収－会費を徴収して振払込票の右側を切り取り、右下の日附印欄に会費受領年月日及び受領者のサインを記入し会員へ交付する。

(3) 会報投稿－原稿用紙を手交し、投稿を依頼する。

文字数は約250文字程度～原稿用紙1枚  
FAX、メール(直打ち可)、郵送で返送

(不在の場合は、ハガキに切手を貼付し、不在者へのメッセージを封入して投函する。)

<訪問結果報告書は訪問完了後、直ちに事務局へ送付する>

<6月1日世話人会議で出欠ハガキおよび集金、払込取扱票を事務局へ提出する。>

様

⑩ 不在者へのメッセージ

電友会大阪北支部 世話人の\_\_\_\_\_です。

電友会 大阪北支部の運営に関しまして、平素から格別の御支援を賜り厚くお礼申し上げます。

お元気にされておられますか？

毎年のお宅訪問をさせていただきましたが、あいにくご不在のようでしたのでお伝えしたい事項を投函させていただきました。

- 6月8日に大阪北支部総会を開催しますのでご出席賜りますようよろしく  
お願いします。

同封の総会資料をご確認の上、出欠のご意向等をハガキで返信願います。

(5月15日必着)

- 今年度の会費を同封の「払込取扱票」により郵便局から振込み願います。  
(手数料軽減のためATMから振込願います。)

- 会報誌の「消息短信」に同封の原稿用紙1枚(250文字程度)で投稿をお願いします。(投稿は、郵送、メール送信、FAX、どちらでも結構です。)

ご不明な点等がありましたら次の事務局までご連絡下さい。

電友会 大阪北支部  
事務局 06-6300-4451  
FAX 06-6300-4452  
denyu10@vesta.ocn.ne.jp

## <参考> 消息短信投稿者一覧表(2022.5~2024.5)

年月	号	氏名	年月	号	氏名	年月	号	氏名
2022.05	338	五藤 万子	2023.05	344	中村 秀俊	2024.05	350	西村孝子
		木島 俊雄			藤田 俊彦			五藤万子
		白川 秀幸			中村 敏明			小川琢司
2022.07	339	飛石 圭史			中村 豊			
		矢野 廣吉	2023.07	345	野澤 利明			
		吉村 淳			井原 武司			
2022.09	340	中東 宏一			高橋 俊之			
		鳥井 康生	2023.09	346	常藤 幸治			
		藤崎 厚美			高屋 昭太郎			
2022.11	341	井本恭仁子			西村 孝子			
		五藤 幸雄	2023.11	347	清水 邦昭			
		川戸 博生			森上 茂則			
2023.01	342	岡本 章			廣岡 文広			
		小林 威芳	2024.01	348	入江 賢二			
		原田和比古			川上 温巳			
2023.3	343	有田 光夫			大川 浩充			
		芦田 泰行	2024.03	349	井上 薫			
		高木 亮子			岸田 雅裕			
					松村 うさ美			

## 電友会大阪北支部

### 2024年度第1回世話人会議 (付議資料 案)

#### *Index*

#### 1. 支部長挨拶

(1) はじめに

poit:2024年度活動方針及び総会開催について

(2) 2024年3月22日開催支部長会議模様

poit:①1第83回理事会模様

②関西地方本部令和6年度事業計画(案)(資1)

③今後の収支改善に向けた取り組み(資2)

#### 2. 2024年度活動方針案<別紙1>

#### 3. 大阪北支部総会の実施方法について<別紙2>

#### 4. 戸別訪問の実施について<別紙3>

#### 5. その他

(1) 会報誌の原稿投稿依頼について

(2) 設備110番の投稿方法の変更について

(3) 支部別会員増減数

(4) その他



## 令和6年度事業計画(案)

「仲間と一緒に”明るく””楽しく””元気であること”」をモットーに、会員一人ひとりが生き甲斐を持ち、健康で心豊かな生活を過ごせ、また、会員相互の絆をより深め、お互いに安全・安心を感じながら、人生の終着駅まで仲間と一緒に過ごせるような諸活動を目指すとともに、NTTおよびNTTグループ各社の事業に寄与する等、電友会関西としてこれまで以上に地方本部・支部がその連携を密にし、一体となって諸活動を進めていくこととします。

## 1. 心豊かな生活と生き甲斐の支援施策の充実

(1) 会員の安全・安心を支えるための活動に取り組むこととします。

- ① 「お元気ですかコール」「ふれあい活動」を引き続き全支部で実施するとともに、一層の充実に努めます。
- ② 会報を通じて、減災への備え、健康等に関する情報等を積極的に提供していくこととします。
- ③ 各種活動等を通じて、会員相互の連携強化が図れるよう努めます。

(2) サークル活動等の一層の充実を図り、より多くの会員に参加してもらえるように努めます。

- ① 地方本部主催の支部対抗(ゴルフ・囲碁・麻雀大会)については、今年度も引き続き開催することとし、新たにボウリング大会を開催します。
- ② 女性活動委員会による、女性のパワーや感性を活かした女性参加の施策を引き続き実施することとします。

## 2. 地域貢献活動への積極的な参画

地域社会への貢献活動については、次の取り組みを中心に一層積極的に取り組むこととします。

- (1) ボランティア活動への積極的な参画と地域の各組織・団体等オピニオンリーダーとしての活発な活動への参画について、更に積極的に働きかけていくこととします。
- (2) ボランティア活動地方本部会長表彰を継続して行うこととします。

## 3. NPO法人「アクティブシニア支援機構(ASO)」との連携の強化

ASOはこれまで首都圏を中心に東日本エリア(一部業務については大阪、名古屋地域に進出)を活動拠点としているが、今後の関西への地域拡大の動向を考慮しつつ、ASOとの連携を図っていくこととします。



4.NTTおよびNTTグループ各社の諸施策への協力と連携の強化

- (1)NTT事業に貢献する地域見守り活動として、次の施策について、更に充実を図り、積極的に取り組んでいくこととします。
- ①設備110番への情報提供
  - ②NTT無人ビル等の清掃等
  - ③スポット的(短期)なお仕事紹介の更なる拡大・充実
- (2)対応するNTTおよびNTTグループ各社との定期的な会合はもとより日常的な連絡・連携をなお一層密にするとともに、電友会の持つ特性を発揮し、その諸施策等により積極的に協力していくこととします。
- (3)NTTおよびNTTグループ各社のCSR活動へ「チームNTT」の一員として、更に積極的に参画していくこととします。
- (4)実施計画、活動状況については、会報・ホームページ等により、更に積極的に周知していくこととします。
- (5)使用済み切手・古本・エコキャップ等の回収・提供等に引き続き取り組むこととします。

5. 会員拡大の強化と財務基盤の確立

本年度も、会員拡大を電友会関西の最重点課題として、「会員の減少になんとしても歯止めをかける」を合言葉に、各種PT、支部長会議等の結論等を踏まえつつ、これまでの取り組みとあわせ、次の取り組みに全力を傾注します。

(1)入会勧奨の強化

- ①定年退職後、契約社員雇用期間満了までの最長5年間の会費免除制度を積極的に訴求し、入会勧奨に取り組むこととします。

なお、最長5年間の会費免除会員については、免除期間満了に伴い今年度より会費を徴収するとともに、雇用期間継続中の会費免除会員に対しても退会防止に向け、引き続き積極的にアプローチしていくこととする。

- ②入会勧奨の最も重要な機会であるNTTおよびNTTグループ各社の「退職者説明会」の廃止に伴い、昨年度より新規会員獲得に向け、再就職先を訪問し、入会勧奨に取り組むとともに、NTT西日本の退職者向けホームページに電友会への入会案内欄を引き続き設定し、入会勧奨の誘引・強化に取り組むこととします。

また、60歳退職者に向けたライフデザイン研修の中のオンライン研修に電友会の入会案内を掲載し、入会勧奨を実施します。

- ③地方本部・支部役員は、少なくとも年間1名の新規会員獲得を目標として取り組むこととします。

なお、具体的な取り組みとして「退職者交流会」などOB・OGが集う場を最大限活用した会員獲得施策を展開するなど、各支部の創意工夫を凝らした取り組みを積極的に行うこととする。

- ④退職者情報の支部間での交換、入会勧奨の横断的な実施について地方本部・支部間の連携を一層強化して取り組むこととします。

- ⑤NTTおよびNTTグループ各社の現役社員に対する「電友会の認知度」を高める取り組みを更に検討のうえ実施します。

- ⑥地方本部において、賛助会員企業等に対する未加入者の紹介と入会勧奨の実施について一層強化していくこととします。

- ⑦年間における会員増強の成果により、地方本部会長表彰を行うこととします。

(2)身近で魅力ある電友会づくりの強化

退会者増に容易に歯止めがかからない現状を踏まえ、これまで以上に地方本部・支部が一体となって、新型コロナの感染状況を考慮しながら、次の取組みを一層強化することとします。

- ①「魅力ある電友会」「身近な電友会」づくりにつながる施策を一層強化していくこととします。



- ②地域における懇親会をはじめ、身近なところでの行事等の実施について、更に配慮していくこととします。
- ③会員の特典施策の拡大に積極的に取り組むこととし、その状況を会報・ホームページ等により積極的にPRしていくこととします。
- ④会員と電友会をつなぐ最も大切な“絆”としての会報を更に読みやすく・親しみを持っていただけるものになるよう編集委員を中心に組み組むとともに、ブログを活用したタイムリーな情報の提供に努めていくこととします。
- ⑤退会の申し出のあった会員に対して、より粘り強い説得・慰留に努めることとします。
- ⑥「退職者交流会」「懇親会」等へより多くの会員に参加してもらえよう努めます。
- ⑦各相談窓口の拡大に努力していくこととします。
- ⑧地方本部・支部役員への若年層・女性会員の登用を更に推進していくこととします。

(3) 収入の拡大と支出の効率化

本年度も収入の拡大と支出の効率化に一層努力します。

新型コロナウイルスも終焉に向かいつつあり、諸活動も従前の日常を取り戻しつつあることから、今後一層の効率化に向けた取り組みを進めていきます。

具体的には、収支状況を考慮しながら、支部長会議等各種会議の実施方法や支部運営補助費の見直し等の効率化策を検討していくこととします。

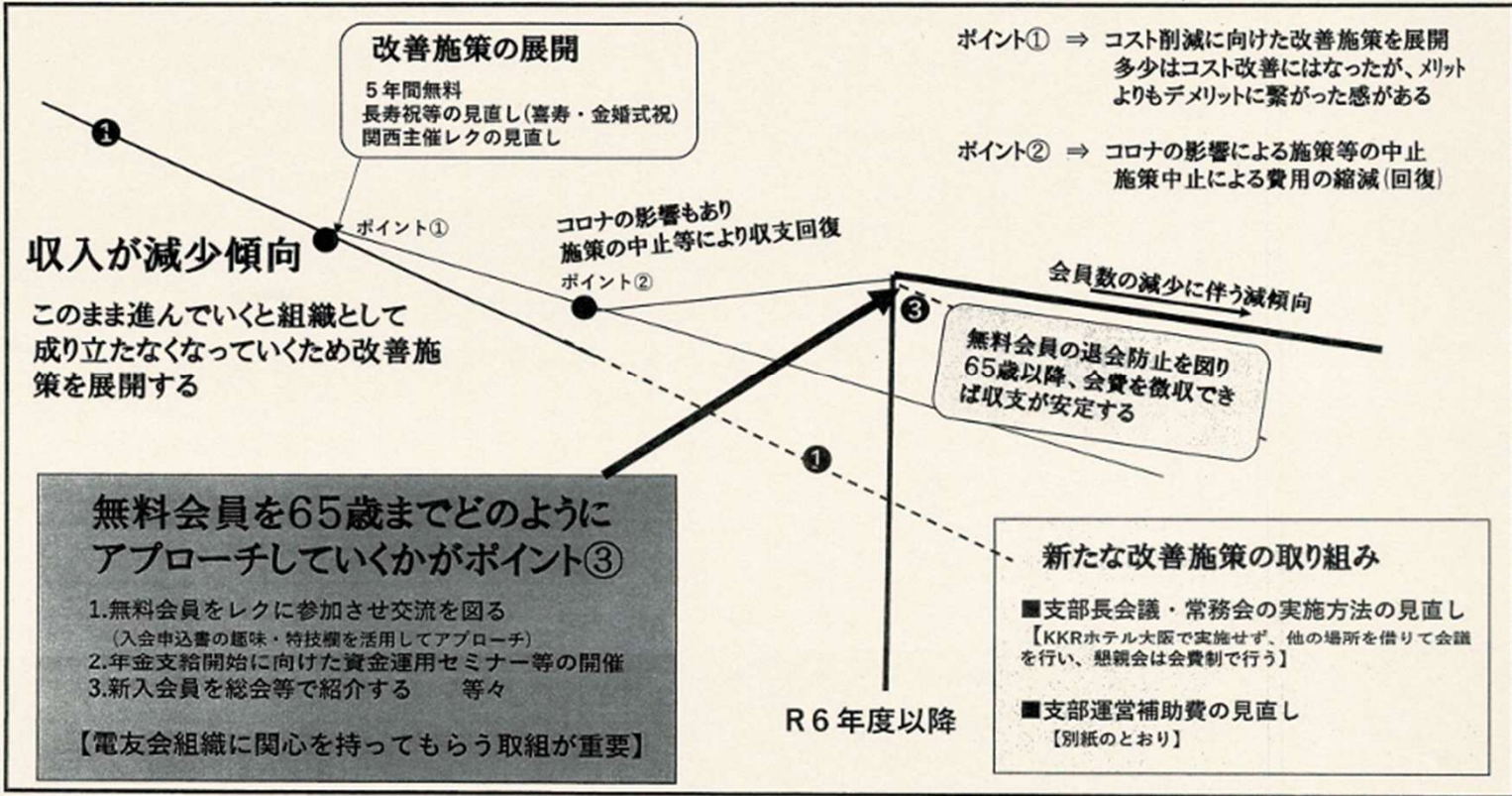
6. 会員情報の適正な管理

会員情報は、個人情報保護の観点から、「電友会本部指針」、電友会関西として制定した「運用細則」を遵守し、より適正かつ厳正な管理に努めます。



### 今後の収支改善に向けた取り組み(イメージ)

支部長会議資料



事務局長連絡会資料

### 支部運営補助費の見直し等について(検討)

#### 現状

支部運営補助費については年度末会員数をベースに、電友会本部運営補助費(@420円)、関西地方本部施策の支部活動補助費(@80円)と福祉対策費減緩和(@1400円)を配付している。

令和5年度				
電友会本部運営補助費	@420円	×	7657名	= 3,215,940円
支部活動補助費	@80円	×	7657名	= 612,560円
福祉対策減緩和	@1400円	×	525名	= 735,000円
配付金額合計				4,563,500円

#### 課題等

#### 主な要因等

地方本部の財政面に大きく影響を及ぼす要因として、①会員の減少に伴う会費収入の減、②広告収入の減と死亡者の増に伴う慶弔弔舞金の増、③会費免除者の増に伴う福祉対策費の増、NTT組織の見直しに伴う賛助会員の減、等々が上げられる。

収入の減、支出の増をいかに食い止めるか

#### 対処策

##### ■会員拡大に向けた取り組み

- 管理者・一般に関係なく、友人知人にとりあえず声をかける
- NTT西日本Gだけでなく、ドコモ関西、コミュニケーションの知り合いにも声掛けをする。

##### ■コスト削減に向けた取り組み

- 支出の流動的科目(用品費・旅費・その他の会議費)を削減する(懇親会を4回から2回に減らす⇒会費制)
- 単価を安く、参加人員の見直し、リモート会議の充実等を図る

##### ■会費未払い者に対する補助費次年度への反映(別紙)

- 会費の支払いについては、3月末会員数から無料者を除いて一人1,450円を乗じた額を支払っているが、会費未収者に対しても支払っている。主な原因としては3月末から6月末の間に亡くなった、施設に入居し、連絡が取れなくなったりする会員によるものである。
- 令和6年度から6月末会員数で支払い額を算出し、9月末をもって補助額を決定する。ただし、会員数の不具合が生じた場合は、翌年度福祉対策減緩和と支部活動補助費の差額を減額して支払うこととする。

#### 今後更なる費用削減に向けて

支部運営補助費等の扱いについては、令和6年度の会員拡大及び退会防止に向けた取組みの実施状況等を踏まえながら、令和7年度以降の更なる費用削減等について検討し取り組んでいく

課題解決に向けた今後の取り組み



## 【別紙1】2024年度活動方針

### 1. 体制について

2024年役員(世話人)は、昨年退会した者を除き継続(重任)とする。(現在、調整中)

また、相談役は支部長を退任した者とし、後任の支部長が退任するまでの間を任期とする。顧問は世話人を辞任した者のうち支部長が選任することとし、今年度は1名が辞任したため2名とする。

なお、世話人は自部会エリア内の会員から、居住地を勘案して世話人になっていただけるよう依頼する。

2023年度の会員異動数は、新入会員は35名、死亡等退会者は51名となり、2024年3月末は515名となった。

### 2. レク活動について

2024年は引き続きレク、サークル活動を積極的に推進する。ただし、レク補助は、サークルとして支出する実費を限度に行うものとし、個人負担補助は対象としないこととする。

ただし、日帰り旅行及び支部対抗レクは一定額を補助することとし、アウトドア活動を行う場合は傷害保険を付保することとする。

### 3. 世代別タイムリーな情報提供について

退会防止に向けて次の大阪北支部独自新規施策を実施する。

- ①新入若年層会員向けに年金等情報を提供するセミナーを開催する。
- ②シニア会員向けに相続、贈与、エンディング情報を提供するセミナーを開催する。

### 4. 会員訪問活動について

戸別訪問は4月に、電話訪問は10月に実施し、世話人への補助は年間1,000円/人とする。

5. 各種会議について

各活動が円滑に行えることを目的に代表世話人会議及び世話人会議を年各5回程度開催する。

費用は交通実費とする。

6. その他の活動について

(1) ボランティア寄付活動は継続して推進する。

(2) 会報誌の消息短信や趣味のコーナーの原稿は、世話人が訪問受持会員等から年に1人は原稿を投稿していただくよう依頼する。

(3) 設備110番の通報は継続して促進する。

(通報方法は専用アプリからNTT西日本HPの「お問い合わせ一覧／設備不良」に変更) (PC) (後述別紙資料)

## 【別紙2】 大阪北支部総会の実施方法について

1. 開催日時は、2024年6月8日(土) 12:00～
2. 開催場所は、ホテルザオカ 大宴会場「雅の間」
3. 開催案内は、4月に世話人等による戸別訪問により周知、出席依頼することとし、同時に可能な限り年会費も徴収する。
4. 実施方法は、次のとおり
  - ① 丸テーブルに着席方式で、前方には、来賓席、舞台、議長席、総会事務局席とする。
  - ② 来賓挨拶、議長選任後、壇上のスクリーンに資料をプロジェクターで投影して説明する。
  - ③ 議案書は開催案内時に配布しておく。  
(決議内容はホームページで確認依頼しておく)
  - ④ 宴会は、総会に引き続き同席とし、食事はコース料理とし、アルコール飲料等を提供する。
5. 費用は、会費(5,000円/人)で賄い、室料等運営費は支部及び本部補助費で負担する。

① 開催案内用封筒、用紙、インク等	107,000円
② 室料、看板作成料等ホテル準備依頼費用	55,000円
合 計	522,000円
6. 役割分担は次のとおり。

① 議長	淀川部会から	(2023茨木、2022豊中)
② 司会	淀川部会から	
③ 開会挨拶	支部長	
④ 1・2・3・4号議案説明	副支部長	
⑤ 会計監査報告	監事	
⑥ 写真撮影	豊中部会から	(2022年度は淀川)
7. その他  
最終打合せ及び総会展示品提出期日は、第2回世話人会議(6/1 土)とする。(前回世話人会議周知から変更)

## 【別紙3】 戸別訪問の実施について

### ■ 実施時期等

2024年4月7日(日)～4月30日(火)

対象者数515名（豊中:138名、茨木:193名、淀川:150名、  
管外:34名）

### ■ 実施方法

2024年戸別訪問連絡先一覧表により担当する会員宅へ訪問し、健康確認を行うとともに次の事項を確認・伝達する。

- ・ 電友会大阪北支部総会の出席案内等(\*1資料)
- ・ 支部主催レク等の積極参加を依頼
- ・ 不在者へは\*1及び2資料を封筒に入れ郵便受等へ投函

### ■ 報告方法

訪問結果報告書による。

報告書提出期日は2024年5月2日(木)<厳守>

### ( \* 1資料)

- ① 戸別訪問連絡先一覧表 兼 訪問結果報告書
- ② 総会開催案内文
- ③ 議案書(2P)
- ④ 出欠連絡ハガキ
- ⑤ 63円切手(不在者又は出欠未確定者のハガキに貼付)
- ⑥ 会費払込取扱票
- ⑦ 会費徴収開始依頼文書(会費免除期間終了者のみ13名)
- ⑧ 封筒
- ⑨ スプリクト
- ⑩ 不在者へのメッセージ
- ⑪ 会報誌用原稿用紙



# ① 戸別訪問連絡先一覧表 兼 訪問結果報告書 (イメージ)

NO	氏名	姓	会費	生年月日	年齢	地域	郵便番号	住所	電話番号	担当者
1						淀川				
2						淀川				
3						淀川				
4						淀川				
5						淀川				
6						淀川				
7						淀川				

NO	氏名	訪問日	対応者	健康状況	施設入居中	総会出欠	会費徴収	会報誌投稿OK	記事
1			本人・家族・郵便受・転居			出欠	集金 振替		
2			本人・家族・郵便受・転居			出欠	集金 振替		
3			本人・家族・郵便受・転居			出欠	集金 振替		
4			本人・家族・郵便受・転居			出欠	集金 振替		
5			本人・家族・郵便受・転居			出欠	集金 振替		
6			本人・家族・郵便受・転居			出欠	集金 振替		
7			本人・家族・郵便受・転居			出欠	集金 振替		

区分	担当数	管外	管外	豊中	豊中	淀川	淀川
茨木	193	管外	34	豊中	138	淀川	150
伊勢三義	20	五藤万子	34	下浦康男	27	岡本公子	15
常藤幸治	21			高倉正寛	19	戸中正人	17
浅田辰尋	18			鳥井康生	23	足立せつえ	19
足立安隆	31			飛石圭史	30	中東宏一	9
藤田啓司	29			矢野広吉	17	藤崎厚美	18
入江賢二	20			國本敦司	22	尾崎泰造	12
白川秀幸	23					豊川正幸	15
木山シズ子	9					高橋俊之	25
木島俊雄	22					吉村淳	20
						総計	515

電友会大阪北支部会員 各位

## 2024年度 電友会大阪北支部総会開催のご案内

日頃より電友会活動にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

2024年度総会を次のとおり開催いたしますので、皆さん、ご出席願います。

2023年度は、コロナ感染対策の引き下げに伴い、以前のとおり日帰り旅行をはじめ各種サークル活動等を再開することができました。

また、会員数は逡減傾向であるなか、新規加入拡大に取り組み、35人の加入となりましたが、お亡くなりになられる等51人の退会となり、前年度末会員数に対し、16人の減少で515人となりました。

今後も、加入して良かったと感じていただく活動を通じて会の安定した運営に結び付けたいと考えております。

- ◆開催日時 2024年6月8日（土） 12:00～
- ◆開催場所 ホテルプラザオーサカ 雅の間
- ◆会 費 5,000円
- ◆申込方法 同封の「総会出欠返信用葉書」による
- ◆申込期日 5月15日(水)必着で事務局までお送り願います。
  
- ◆その他 同封の総会付議予定資料の内容をご確認ください。  
また、総会による決議事項は大阪北支部のホームページに掲載しますので、ご確認願います。

ホームページのアドレス



電友会 大阪北支部  
事務局 06-6300-4451  
denyu10@vesta.ocn.ne.jp

1. 2023年度事業実施状況

2023年度は、コロナ感染対策の引き下げに伴い、以前のとおり日帰り旅行をはじめ各種サークル活動等を再開することができました。

(1) 会員数は、遞減傾向であるなか、新規加入拡大に取り組みました。

2023.3末)	加入	退会	2024.3末	増減
531人	35人	51人	515人	▲16人

(2) レクリエーション活動は、全9種、23回開催し、延べ179人が参加しました。

- 日帰り旅行 天橋立・伊根へバス旅行(31人)
- サークル活動 麻雀会 囲碁、麻雀、ハイキング、ゴルフ、史跡めぐり、食べ歩き、ボウリング、女性手作り、カラオケ愛好会
- 支部対抗レク ゴルフ大会、囲碁大会、麻雀大会

(3) お元気ですかコール 2023.7.16～8.14 会員540人へ電話で近況を確認しました。

(4) 戸別訪問 2023.10.8～12.31 会員537人のご自宅へ訪問し近況を確認するとともに、大阪北支部施策として60周年記念品を謹呈しました。

(5) CSR活動 NTT西日本 関西支店へ次のとおり社会貢献寄付活動を行いました。  
また、電友会本部から、大阪北支部木島世話人が行っているボランティア活動をきっかけとした支部全体活動内容が評価され、ボランティア活動功労書を受賞しました。

社会貢献寄付活動

設備110番通報(2024.2末)

NO	種 類	寄付数	設備110番通報(2024.2末)		
			期	件数	関西
1	ペットボトルのキャップ	17,000個	1/4	2	184
2	使用済み切手	653枚	2/4	6	57
3	インクカートリッジ	25個	3/4	3	171
4	ベルマーク	(160.8点)86枚	4/4	1	48
5	フードドライブ活動	10品目/22個	合計	12件	460件

(6) その他 紀寿会員(1人)、米寿会員(17人)へお祝品を贈呈しました。  
喜寿会員(21人)、金婚会員(15人)を会報誌へ掲載しました。  
ご逝去された会員(32人)へ弔慰金をお供えしました。  
NTT西日本主催の退職者交流会(大阪府)に協力し、多くの会員が出席しました。

(7) 2023年度収支決算案は次のとおりです。

収入の部		支出の部		備 考
会 費	1,299	レク慶弔	460	
総会会費	340	総会、60周年費用	918	
支部活動支援金等	627	訪問等、事務局費用	1,014	
総会、60周年事業	490	本部会費	696	
前期繰越金	625	繰越金	293	
合 計	3,381	合 計	3,381	

上記収支決算については監査の結果、適正に処理されていることを確認しました。 中東 宏一  
國本 敦史

2. 2024年度事業計画(案)

2024年度は、関西地方本部の方針に基づき、「仲間と一緒に明るく楽しく、元気であること」をモットーに、会員の心豊かな生活と生きがいの支援策の充実及び社会貢献活動に積極的に取り組むこととします。

- (1) 会員数の維持・拡大を目的に入会勧奨を強化し、会員との関係性を高めることで退会の防止努めます。
  - 入会勧奨の強化
    - 定年退職後から5年後等の「会費免除制度」を活用し、積極的に入会勧奨します。
    - 友人、知人の定年退職者等へ及び「退職者交流会」等の機会に積極的に入会勧奨します。
  - 退会防止
    - 「魅力ある電友会」「身近な電友会」を目指した取り組みを継続します。
    - 若年層会員及び女性会員の役員登用を推進します。
  
- (2) 心豊かで生きがいのある生活を支援する施策の充実を図ります。
  - サークル活動 麻雀会 囲碁、麻雀、ハイキング、ゴルフ、史跡めぐり、 食べ歩き、ボウリング、女性手作り、カラオケ愛好会を積極的に活動します。
  - 支部対抗レク ゴルフ、囲碁、麻雀、ボウリングの各大会(予定)に積極的に参加します。
  - 戸別訪問 2023.4.7~5.6 会員のご自宅へ訪問し近況を確認するとともに、総会案内を行い、総会出席者数の増加を図ります。
  - お元気ですかコール 2024.10.13~12.12 会員へ電話で近況を確認します。
  - 世代別タイムリーな情報提供を行い、会員との関係性を深めます。
    - ①新入若年層会員向けに年金等情報のセミナーを新たに開催します。
    - ②シニア会員向けに相続、贈与、エンディング情報のセミナーを新たに開催します。
  
- (3) CSR活動 今年度も積極的にNTT西日本 関西支店へ社会貢献寄付活動等を行います。(ペットボトルのキャップ、使用済み切手、インクカートリッジ、ベルマーク、フードドライブ活動、設備110番通報)
  
- (4) 慶弔活動 今年度も、紀寿・米寿会員へお祝品を贈呈し、白寿・喜寿・金婚会員を会報誌へ掲載します。  
また、ご逝去された会員へ弔慰金をお供えします。
  
- (5) 2024年度事業は上記方針に基づき適正かつ効率的な収支計画とし、具体的には次の案のとおりとします。

収入の部		支出の部		備 考
会 費	1,299	レク慶弔	550	
総会会費	325	総会費用	522	
支部活動支援金等	788	訪問等、事務局費用	976	
総会補助費	200	本部会費	671	
前期繰越金	293	繰越金	186	
合 計	2,905	合 計	2,905	

3. 2024年度大阪北支部役員について、支部長、副支部長、事務局長、監事、代表世話人は重任とし、世話人1名が退任しました。(詳細は総会後のホームページをご確認願います。)



#### ④ 出欠連絡ハガキ（裏面）

◎ **総会に 出席・欠席 します。**

(いずれかに、○をご記入下さい。)

【ご芳名】

整理番号

###

◎ 連絡用メールアドレスをご記入下さい。

差し支えありませんでしたら、パソコン又はスマホのメールアドレスをお願いします。

◎ ご近況をご記入下さい。

◎ その他、ご意見、転居・連絡先変更等の予定がございましたらご記入下さい。

[頂いた情報は、電友会活動にのみ使用します。]

\* **5月15日(水)必着**で事務局までお送り願います。

# ⑥ 会費払込取扱票

払込取扱票										通常払込料金 加入者負担																									
02		口座記号										口座番号 (右詰めで記入)										金額		千:百:十:万:千:百:十:円											
00		98		08		31		21		78		3		1		2		1		7		8		¥		3		0		0		0		0	
加入者名 電友会大阪北支部										料金		備考		通 信 欄 ・ ご 依 頼 人  2024 年度 NTTグループ OB・OG会 整理No. [ ] 電友会関西 大阪北支部年会費  〒 [ ] おところ [ ] おなまえ [ ] (ご連絡先電話番号 [ ])										日 附 印											

各票の※印欄は、ご依頼人様においてご記入ください。

ご依頼人欄に、おところ・おなまえをご記入ください。  
これより下部には何も記入しないでください。

# 振替払込請求書兼受領証

口座記号番号		009808										312178										通常払込 料金加入 者負担							
加入者名		電友会大阪北支部										金額		千:百:十:万:千:百:十:円		¥		3		0		0		0		ご依頼人		日 附 印	
料金		備考		[ ]										日 附 印		備考		[ ]		[ ]		[ ]		様					

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。  
切り取らないでお出しく下さい。

この受領証は、大切に保管してください。

⑦ 会費徴収開始依頼文書(会費免除期間修了者のみ13名)

2024年4月吉日

会員名●●●●様

電友会大阪北支部

支部長 戸中 正人

**電友会の年会費の徴収について**

日頃より電友会活動にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

会員拡大に向けて2019年以降、定年退職後等から5年間の「会費免除期間」として取り扱ってききましたが、2024年から通常どおり年会費(3,000円)を徴収させていただきます。

今後も継続して加入いただき、電友会活動の運営にこれまでと同様のご理解、ご支援を賜りますようよろしくお願い致します。

ホームページのアドレス



電友会 大阪北支部

事務局 06-6300-4451

denyu10@vesta.ocn.ne.jp

## ⑨ スプリクト等

(1) 本人・親族(配偶者等)の健康等確認

(2) 総会案内－資料(ご案内、総会資料)交付説明

ハガキ交付し、出席・メアド・意見等を確認してして記入

(3) 会費徴収－会費を徴収して振払込票の右側を切り取り、右下の日附印欄に会費受領年月日及び受領者のサインを記入し会員へ交付する。

(3) 会報投稿－原稿用紙を手交し、投稿を依頼する。

文字数は約250文字程度～原稿用紙1枚  
FAX、メール(直打ち可)、郵送で返送

(不在の場合は、ハガキに切手を貼付し、不在者へのメッセージを封入して投函する。)

<訪問結果報告書は訪問完了後、直ちに事務局へ送付する>

<6月1日世話人会議で出欠ハガキおよび集金、払込取扱票を事務局へ提出する。>



様

⑩ 不在者へのメッセージ

電友会大阪北支部 世話人の\_\_\_\_\_です。

電友会 大阪北支部の運営に関しまして、平素から格別の御支援を賜り厚くお礼申し上げます。

お元気にされておられますか？

毎年のお宅訪問をさせていただきましたが、あいにくご不在のようでしたのでお伝えしたい事項を投函させていただきました。

- 6月8日に大阪北支部総会を開催しますのでご出席賜りますようよろしく  
お願いいたします。

同封の総会資料をご確認の上、出欠のご意向等をハガキで返信願います。

(5月15日必着)

- 今年度の会費を同封の「払込取扱票」により郵便局から振込み願います。  
(手数料軽減のためATMから振込願います。)

- 会報誌の「消息短信」に同封の原稿用紙1枚(250文字程度)で投稿をお願いいたします。(投稿は、郵送、メール送信、FAX、どちらでも結構です。)

ご不明な点等がありましたら次の事務局までご連絡下さい。

電友会 大阪北支部  
事務局 06-6300-4451  
FAX 06-6300-4452  
denyu10@vesta.ocn.ne.jp

## <参考> 消息短信投稿者一覧表(2022.5~2024.5)

年月	号	氏名	年月	号	氏名	年月	号	氏名
2022.05	338	五藤 万子	2023.05	344	中村 秀俊	2024.05	350	西村孝子
		木島 俊雄			藤田 俊彦			五藤万子
		白川 秀幸			中村 敏明			小川琢司
2022.07	339	飛石 圭史			中村 豊			
		矢野 廣吉	2023.07	345	野澤 利明			
		吉村 淳			井原 武司			
2022.09	340	中東 宏一			高橋 俊之			
		鳥井 康生	2023.09	346	常藤 幸治			
		藤崎 厚美			高屋 昭太郎			
2022.11	341	井本恭仁子			西村 孝子			
		五藤 幸雄	2023.11	347	清水 邦昭			
		川戸 博生			森上 茂則			
2023.01	342	岡本 章			廣岡 文広			
		小林 威芳	2024.01	348	入江 賢二			
		原田和比古			川上 温巳			
2023.3	343	有田 光夫			大川 浩充			
		芦田 泰行	2024.03	349	井上 薫			
		高木 亮子			岸田 雅裕			
					松村 うさ美			